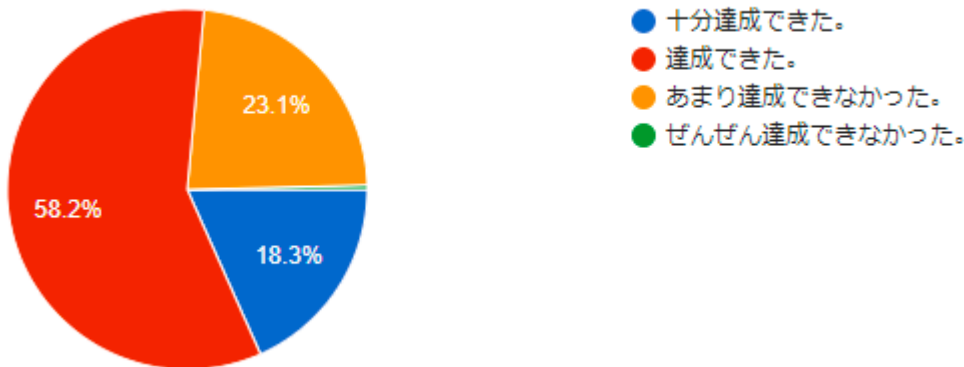
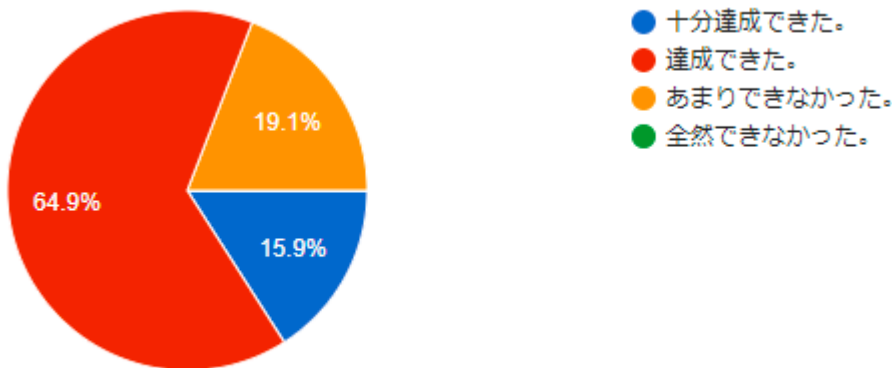


2 協働型学校評価「我が家の重点目標」の結果について

1 我が家の重点目標が達成できましたか。



2 我が家の重点目標を達成させるための家庭での取組はできましたか。



3 子供たちをよりよくするための御意見や御家庭での成功談など（自由記述抜粋）

- ・子供の声を聞くようにしています。今日何があったか、楽しい事やイヤな事があれば、きちんと聞くようにしています。
- ・やはり身近な親や大人の言葉がけや接し方や態度が子供自身の話し方や態度に影響しているんだということを感じます。
- ・子や親のコミュニケーション時間を見直す。親が楽をしたくコミュニケーションを減らしてないか。
- ・道を歩いている時に、近所の方に親が見本になってきちんと挨拶したら、子供も一緒にできるようになった。
- ・子供は大人の言動をこちら以上によく見て、いろいろ感じています。教員・保護者・周りの大人の言葉づかいや声掛けの見直しが必要だと思います。
- ・子供だけに取り組ませるのではなく、親も一緒に、むしろ積極的に目標に取り組むよう心掛けた。
- ・兄弟間での言葉は、雑になりがちなので、そこをまず気をつけられるように心掛けました。言葉で命をも左右する事も伝え続けていきたいと思います。
- ・相手の目を見て挨拶するのが一番。大人も子供も。
- ・朝は一日の始まり、その時に皆が笑顔で「おはよう」が言えたら楽しい一日が過ごせると思います。基本です。
- ・学校からのお便りやブログを一緒に見て、その時のエピソードや感想を聞いたりしながら、毎日の楽しかったこと、大変だったことなどを情報共有している。
- ・学校と普段の家庭での姿について、もう少し共有できれば、よりよい子供の育成につながると思います。